

# 12月定例会 個人質問

## 小山明正議員

来春の市長改選への対応について

議員 平成24年4月に、市長・市議選が予定されているが、市長の4期目挑戦の考えを伺いたい。

市長 今期をもって笠岡市長を退任したいと考えている。私のやるべきことを一つ一つ検証し、熟慮した結果、これらの課題は実現可能となり、成果を得ていると判断した。

協働のまじりくさじりについて

議員 まちづくり協議会に対する活動交付金の上限の金額は、どのように設定しようと考えているのか。  
市長 上限は100万円の単位での設定を考えている。



HUG(避難所の体験型訓練)の導入について

議員 HUGとは、避難所

運営、ゲームの頭文字をとった避難所運営ゲームである。本市でも、各種防災訓練に導入してはどうか。

市長 今後は、避難所の模擬体験を進めるとともに、提案を参考にして、防災訓練の内容についても関係機関や地元自主防災組織などと協議していきたい。

ほかに★団塊世代の転入促進策★防災・減災対策★女性の視点からの防災対策★市所有の大ホール・中ホールの駐車場確保について質問しました。

## 馬越裕正議員

来年度の人事政策と機構改革について

議員 来年度の人事政策と

機構改革についてたずねる。  
市長 大規模災害などに対応するため、危機管理を一元的に担当する部署を設置する検討を進めている。その他の部署も、早急に対応が必要なものは協議を進めており、来年度、組織機構等の見直しを行いたい。

予防医療の充実対策について

議員 尼崎市は、人工透析患者の増加を抑えている唯一の自治体で、そのノウハウや管理表を提供してくれるそうである。積極的に導入を検討してはどうか。

市長 保健師が在宅訪問等をする際に、必要に応じて尼崎市の管理表も利用しながら説明している。先進的な取り組みについては積極

的に対応していくべきだと考えている。

サイクリングロードコースの設定について

議員 広島県と愛媛県では、サイクリングを楽しむため、自転車フェリーや旅客船に乗船した客の運賃を割り引いているそうである。笠岡諸島でのサイクリングロードマップ作成はどうか。

市長 現在、道の駅を中心としたサイクリングコースを4つ設定している。この取り組みを検証した上で、北木島のコースを検討していく。乗船運賃の割引についても合わせて研究する必要があると思っている。



## 金藤照明議員

災害時の自治体支援協定(体制)と豪雨災害・防災対策について

議員 災害時の自治体間の協力体制は大変重要である。災害時に実効性ある自治体間災害支援協定はどのよう  
市長 岡山県内の15市で災害時相互応援に関する協定を結んでいる。さらに、福山市を中心とする備後地域の自治体とともに、防災の連携も取り組むことを検討するように予定している。

介護サービスの基盤強化と地域包括ケアシステムについて

議員 高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取り組みが大変重要であると考えている。医療と介護の連携強化の取り組みについてたずねる。